

9月12日（金）島原市がまだすドーム（雲仙岳災害記念館）に見学に行きました。そこでは、まず雲仙岳が噴火した当時の様子を再現したシアターを観覧し、その後、ジオラマで再現された当時の被災地の様子を見学したり、「火砕流の道」や「火山科学」等の体験型コーナーで学習したりして、火山災害の実態とその脅威、また復興の姿や火山がもたらす恵み、災害に対する備え等について学ぶことができました。その後、土石流被災家屋保存公園で、土石流で埋もれた家屋を見学しました。

午後には、島原城を見学し、少しだけですが島原市の歴史に触れることができました。

